

平成 31 年 4 月 18 日

内閣サイバーセキュリティセンター
重要インフラグループ

オラクル社の JAVA SE 等の製品の脆弱性に対応したパッチについて
(注意喚起)

オラクル社の JAVA SE 等の製品の脆弱性に対応したパッチが発表されたので、
パッチを適用してください。

1. 対象製品

- ・ Java SE 8 Update 202
- ・ Java SE 11.0.2
- ・ Java SE 12 等の多数の製品 (詳細については参考 URL 参照)

対象製品には、悪用された場合に任意のコードが実行される可能性という脆弱性
が存在。

2. 対応

対象製品に発表された最新のパッチを適用する。
適用方法等については、参考 URL 参照。

参考 URL

- ・ Oracle Critical Patch Update Advisory – April 2019 (オラクル社)
<https://www.oracle.com/technetwork/security-advisory/cpuapr2019-5072813.html#AppendixJAVA>
- ・ Oracle Java の脆弱性対策について (CVE-2019-2699 等) (IPA)
<https://www.ipa.go.jp/security/ciadr/vul/20190417-jre.html>
- ・ 2019 年 4 月 Oracle 製品のクリティカルパッチアップデートに関する注意喚起
(JPCERT/CC)
<https://www.jpCERT.or.jp/at/2019/at190017.html>